

第1学年外国語（英語）科 学習指導案

指導者 ** **

1 「コミュニケーション英語Ⅰ」における「話すこと（やり取り）」の目標

日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いながら、情報や自分の考え・意見などを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。

2 単元名 Lesson 6 “A Strange but True Superhero”

(Prominence I English Communication I 東京書籍)

3 単元の目標と評価規準

(1) 目標

有名な日本人の漫画家の人生についての英文を読んで、その概要や要点を捉えるとともに、内容や言語材料を参考にして、自分の意見や考え・外国人に紹介したい日本人の情報をまとめ、話したり書いたりして伝え合うことができる。

(2) 評価規準 話すこと（やり取り）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・英語での自然な会話を続けるために必要となる表現を理解している。 ・日常的な話題や社会的な話題について、英語での自然な会話を続けるために工夫しながら話し合ったり伝え合ったりする技能を身につけている。	・日常的な話題や社会的な話題について、英語での自然な会話を続けるために必要な表現を活用して、自分の意見や考え・情報などを話し合ったり、伝え合ったりしている。	・日常的な話題や社会的な話題について、英語での自然な会話を続けるために必要な表現を活用して、自分の意見や考え・情報などを話し合ったり、伝え合ったりしようとしている。

4 指導と評価の計画

(1) 指導上の留意点

- ・自然な会話の流れのための語彙や表現方法については、単元を超えて継続的な指導を行う。
- ・自分の意見や考え・感想・情報を話して伝えあったり質疑応答したりする「話すこと〔やり取り〕」の言語活動を継続的に行う。また、読んだ内容や伝えたい内容を発表する（「話すこと〔発表〕」）の言語活動も実施する。

(2) 単元のまとめを見通した計画 (○：評定に用いる評価 ●：学習改善につなげる評価)

時間	ねらい (■)、言語活動等 (丸数字)、評価の方法 (※)	知	思	態	備考
1	■単元のテーマに対する生徒の興味・関心を喚起するとともに、目標を理解し、課題に対する理解を深める。 ■単元のテーマに関する身近な情報を共有する。 ①教科書 Part 1 の概要について英語を聞いて理解する。				・単元を通して、ICTを活用する。 ・単元を通して、学習の振り返りを適宜行わせる。
2	■Part 1 の内容（題材となっている人物のスーパーヒーローに対する考え方）を理解して要約することができる。 ①題材となっている人物のヒーローに対する考え方について英文を読み、必要な情報を理解する。 ②教科書の内容についてキーワードを使って要約する。				
3	■Part 1 の内容やその内容についての自分の意見やその理由について英語で伝え合うことができる。 ①Part 1 の要約を伝え合う。 ②題材となっている人物の意見に対しての自分の考えやその理由をまとめ、伝え合う。 ※観察		●	●	
4	■Part 2 の内容（題材となっている人物の戦争体験について）を理解して、要約をまとめることができる。 ①教科書 Part 2 の概要について英語を聞いて理解する。 ②教科書 Part 2 の内容について英文を読み、内容を理解する。 ③教科書の内容について、英語で要約する。 ※観察・ワークシート	●			
5	■Part 2 の内容に関連して、自分の考えを英語で伝えることができる。 ①「正義とは何か」について考えをまとめ、簡潔な英語で書いて表現し、書いた内容について英語で伝え合う。 ※観察		●	●	
6	■Part 3 の内容（題材となっている人物が作品を通して伝えていること）を理解して、要約をまとめることができる。	●			

	①教科書 Part 3 の概要について英語を聞いて理解する。 ②教科書 Part 3 の英文を読み、内容を理解する。 ③教科書 Part 3 の内容について、英語で要約する。 ※観察・ワークシート			
7	■Part 3 の内容に対して自分の意見を英語でまとめて、伝えあうことができる。 ①題材となっている人物の正義への考え方についての自分の意見をまとめ、伝え合う。 ※観察		●	●
8	■Part 4 の内容（題材となっている人物が震災後に何をしたか）を理解して、概要を要約としてまとめることができる。 ①教科書 Part 2 の概要について英語を聞いて理解する。 ②教科書 Part 2 の英文を読み、内容を理解する。 ③教科書の内容について、英語で要約する。 ※観察・ワークシート	●		
9	■Part 4 の内容に対する考えをまとめ、英語で表現することができる。 ①困っている人に対して自分ができることについて考え、英語で表現する。			
10	■本単元で学習した内容について、読み手を意識しながら概要を英文でまとめることができる。 ①外国人にやなせたかしについて紹介する英文を書く。 ②英文を読み合って、ピアフィードバックと自己評価を行う。 ※観察・		●	●
11	■自分が外国人に紹介したい日本人を選び、英語で説明することができる。 ①テーマについての概要を調べ、英文にまとめる ②聞き手を意識しながら英語で表現する。			
12 本時	■外国人に紹介したい日本人をテーマにペアで英語でのロールプレイを行い、自然な流れで会話をすることができる。 ①ペアでロールプレイを行う。（動画撮影） ②録画した動画を視聴し自己評価を行う。 ＊本時の流れ (1) 本時の目標と流れを共有する。 (2) 導入として Peer talk (Free conversation) をペアで行う。 (3) 本課の内容について kahoot を使って復習する。 (4) 前課で撮影した過去の動画を視聴する。（自然な流れで会話をするために心がけることを確認する。） (5) 言語活動（場面設定等含む）について説明する。 (6) グループ編成とロールプレイの役割決めを行う。 （4 人のグループとグループ内でのペア・ロールプレイの役割の決定） (7) 生徒を 1～2 人ピックアップして、デモンストレーションをする。 (8) デモンストレーションを元に、ペアで 2 分間のロールプレイを行う。グループの別のペアが動画を撮影し、Flipgrid へアップロードする。 (9) 撮影した動画を視聴する。 (10) Google classroom にある Google document のリフレクションシートを使って、タブレットで振り返りの記入を行う。 ※観察・動画・リフレクションシート		● ○	● ○
13	単元テスト	○	○	
14・ 15	■グループでの作品のスキットを作成し、クラスで発表することができる。 ①スキット作成とスキットの発表をグループで行う。 ②スキットの発表に対するピアフィードバックと自己評価を行う。			
後日	定期考査・パフォーマンステスト（スピーチ）	○	○	○

5 パフォーマンステストについて

授業でまとめた外国人に紹介したい日本人について、2 分間のスピーチにまとめ、スピーチ動画撮影を課題として提出させる。スピーチの動画を視聴して評価する。